

メールマガジン

E-roken

<https://www.roken.or.jp>

2026年
2月15日 現在
第**518**号まで
配信中

<登録・配信に関するお問い合わせ先> 公益社団法人 全国老人保健施設協会事務局
TEL : 03-3432-4165 E-mail : info@roken.or.jp

編集後記

歴代初の女性総理大臣として高市内閣が誕生し、日本社会は新たな局面を迎えました。介護分野においても、これまで以上に将来を見据えた議論と対応が求められています。

2026年度の臨時報酬改定では、全体で過去最高の2.03%の引き上げが行われました。しかし、その多くは処遇改善に充てられ、物価高への対応は限定的であるのが実情です。光熱費や食材費の上昇が続くなか、老健施設の経営環境は一段と厳しさを増しています。加えて、築年数を重ねた施設が多い老健施設においては、老朽化対策が待ったなしの課題として浮かび上がってきました。

昨年末には、東会長をはじめ、私を含む役員数名で官邸を訪れ、首相に対し御礼を申し上げるとともに、老健施設が直面する現状と課題を直接お伝えしました。2040年に向けた介護サービス提供体制の構築についての議論も、老健施設の将来像を考えるうえで重要な意味をもっています。

2027年の介護報酬改定の議論に残された時間は、すでに1年を切りました。次の改定を見据えつつ、いま何を発信し、何を備えるのか。年度末を迎えるいまこそ、改めて考える時期に来ているのではないのでしょうか。

全老健広報情報委員 光山 誠

次回 老健4月号 予告

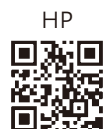
| 特集 |

令和8年度 “期中”介護報酬改定の 方向性

老健 月刊 全国老人保健施設協会機関誌

2026年3月号 (第36巻第12号 通巻368号)
定価990円 (税・送料込) ※会員購読料：会費に含む

編集発行人一東 憲太郎
発行所一公益社団法人全国老人保健施設協会
〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル6階
Tel 03-3432-4165 / Fax 03-3432-4172
E-mail info@roken.or.jp HP <https://www.roken.or.jp>



本誌掲載記事の複製、転用、二次利用等の無断転載を禁じます。